

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)小田原エンジニアリング 新設工場計画	階数	地上5F
建設地	足柄上郡松田町松田惣領字宮下1577番1他	構造	S造
用途地域	準工業地域、22条地域	平均居住人員	75 人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,300 時間/年(想定値)
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年12月 予定	評価の実施日	2018年8月9日
敷地面積	7,165 m ²	作成者	木内建設㈱ 一級建築士東京事務所
建築面積	2,407 m ²	確認日	2018年8月9日
延床面積	6,634 m ²	確認者	木内建設㈱ 一級建築士東京事務所

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★★★★

環境品質 G (0-100) vs 環境負荷 L (0-100)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外のオンサイト手法 ④上記+オフサイト手法

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能 5
Q1 室内環境 4
Q3 室外環境(敷地内) 3
LR1 エネルギー 2
LR2 資源・マテリアル 1
LR3 敷地外環境 1

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.2

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項

総合	その他
・神奈川県足柄上郡松田町に建設される工場と事務所である。	-
Q1 室内環境 ・断熱性能の高い躯体構成及び窓材を使用している。 ・全館禁煙を実施している。	Q2 サービス性能 ・将来の用途変更の可能性等を考慮し、空間の形状・自由さのゆとりを計画している。 ・耐用年数の長い配管材料を採用している。
LR1 エネルギー ・LED照明を採用し、エネルギー消費量を抑えている。	LR2 資源・マテリアル ・節水型機器の採用により、水資源保護に配慮する。
	Q3 室外環境(敷地内) ・特になし。
	LR3 敷地外環境 ・駐車場・駐輪場の確保や出入りのしやすい駐車場計画により、交通渋滞緩和に配慮している。 ・屋外広告物照明の設置をなくし、周辺への光害に配慮している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される